あずさ保育園

あずさ保育園は、児童福祉法の理念に基づき、働く保護者や育児不安の保護者に寄り添い、日常の家に代わるべき環境を整え、多様化する乳幼児の理解に努め、健全な心身の発達を図ります。また、保護者や地域の信頼を得られるよう、園内研修の充実・外部研修を受け、職員の資質向上に努めていきます。

保育の基本方針

1. 子どもの人格や自主性を尊重し、自己肯定感を持つ豊かな人間性の根を育てます。
2. 丈夫でしなやかなからだと豊かな感性を育てます。
3. 思いやる心、考え行動する力を培います。

日常大事にしていること

- 一人ひとりの発育に即した基本的生活習慣を身につけ、自立心を養います。
- 仲間や大人と共に生活し、遊ぶ面白さ、感動を共有し共に育ちあう関係を大切にします。
- からだを使い素材や道具を用いた活動に喜びを感じるようにしていきます。
- 園をとりまく自然との出会いの中で、生きる意味を知るようにします。
- 子どものいい所を見つけ、ほめて子ども自身の自己肯定感を高めていきます。
- 子どもたちの多様性を認め尊重していきます。
- 職員間で連携をとり、共通の保育感を持って保育を進めます。

具体的目標

1. 園の保育目標『いっぱい遊んで大きく育とう』と目指す子ども像と身につけたい十の力を基本に、園及び各年齢別の指導計画を踏まえて、一人ひとりが充実感をもって過ごすことを大切に保育にあたります。
2. 保育園全体の環境整備に職員自らが意識をもち、保育及び各々の業務にあたるように努めます。
3. 園長、主任、副主任の三者で構成する主任会議が園運営の中心的役割を担えるよう充実を図ります。
4. 職員全体での会議及び学年会議、保育の振り返り会議の充実を図るなど、各々が意見の出しやすい環境整備に努めます。
5. 園の運営と保育への保護者の理解を深めるため、日々の伝達や大きな行事などでのアンケートの意見を集約し保護者へフィードバックすることで、これまで以上のコミュニケーションを心掛けます。
6. 職員の資質や意識を高めるために、園内外の研修を充実していきます。
7. 法人内の保育園との連携が取れる運営体制を確立し、園長会・主任会議に参加していきます。

一日の流れ

3歳児未満		3歳児以上	
7:00	順次登園 家庭連絡 個別視診(検温) 家庭連絡	7:00	順次登園 個別視診 家庭連絡
9:00	戸外・室内遊び、散歩など おやつ、授乳、離乳食、排泄	9:00	朝の体操 戸外活動 課題別保育活動
11:00	昼食 静かな遊び、午睡準備	11:30	昼食準備
12:00	午睡 授乳、離乳食	12:30	健康チェック、午睡
14:30	目覚め、排泄、健康チェック 降園準備、室内・戸外遊び	14:30	目覚め、
16:00	順次降園	15:00	おやつ、
18:00	延長保育、室内遊び	16:00	降園準備、室内又は戸外遊び
19:00	保育終了	18:00	順次降園 延長保育、室内遊び
		19:00	終了

行事計画

月	活動内容	行事計画	その他
令和7年 4月	新しい環境に慣れる	入園・進級おめでとう会	
5月	散歩や戸外遊びを 中心とした活動	徒歩遠足・プール開き	クラス懇談会
6月			内科健診 歯科検診
7月	水遊びやプール遊び等 夏の遊びが中心の活動	七夕まつり 夏まつり	保護者参加行事
8月		夜まで保育園(年長児)	
9月	体をつくる 言語生活の充実	プール閉め、お月見会	
10月		あそぼう会(運動会) 芋ほり	保護者参加行事
11月		焼き芋会	内科健診
12月	お話の世界を楽しむ活動		保護者参加行事
		クリスマス会、	
令和8年 1月	お正月の遊びを楽しむ 製作活動の充実	凧あげ、もちつき	
2月	一年のまとめの活動 進級への準備	節分、 あずさこどもアート	クラス懇談会 保護者参加行事
3月		ひな祭り、お別れ会 お別れ遠足、 卒園式	クラス懇談会 保護者参加行事

- 毎月実施 誕生会、身体測定、避難訓練
- 3歳児上(年度途中から2歳児参加) 英語で遊ぼう 4・5歳児 お話会(1か月に1回)
- 保護者に保育への理解を深めてもらう取り組みとして保育士体験・給食の試食・個人面談を随時進めていきます。